

平成26年度 京都市立乾隆小学校 グランドデザイン

めざす学校像

- ・自らの能力を発揮し、地域を愛すると共に、地域に貢献できる子どもを育てる学校
- ・自分の目標を見つけ、その達成に向けて自ら学び、チャレンジする子どもを育てる学校
- ・自分の思いを伝え合い、深め合える子どもを育てる学校
- ・穏やかで思いやりのある人間関係を作れる子どもを育てる学校
- ・家庭や地域と連携を取りながら、共に子どもを育てる学校

経営理念「子どもが毎日楽しく通いたくなる学校」「地域に信頼され、地域と共にあゆむ学校」

学校経営方針

- 21世紀世界を舞台に、たくましく生きる人間性豊かな子どもの育成
- 教育への情熱と使命感を持ち、教育目標の具現化に向けて全力で取り組む全職員の経営参画
- すべての子ども一人一人が大切にされ、充実した学校生活を送れる学校づくりの推進
- 家庭・地域との連携をさらに強化し、地域コミュニティの核として機能する学校づくりの推進
- 学力向上をめざし、授業を中心とした実践的な研究の推進

学校教育目標 学び合い 楽しく努力する 乾隆の子の育成

学校教育目標の実現に向けての重点項目

- ・学ぶ楽しさ、学ぶ意欲を持たせるわかる授業の創造
- ・子どもの心身に寄り添った指導や支援教育の充実

研究の実践と授業改善

心身共に健康でたくましい子どもの育成

運動好きな子どもの育成と健康教育の充実

生徒指導と教育相談の充実

望ましい乾隆っ子の育成

開かれた学校づくりの推進

家庭・地域との連携

安全・安心な学校づくりの推進

安全指導・防災指導の徹底

人権を尊重する子どもの育成

人権感覚の育成と道徳教育の充実

めざす子ども

- ・自ら学び、進んで行動する子ども
- ・明るく、心豊かな子ども
- ・たくましく、体を鍛える子ども
- ・命、人、ものを大切にする子ども
- ・伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を切り拓く子ども

めざす教職員

- ・子どもへの愛情や慈しむ心を持った職員・使命感と責任感のある職員
- ・一人一人の子どもをよく理解し、愛情を持って関わっていく職員
- ・研修や研究等、自己研鑽に励み、互いに切磋琢磨して高め合う職員

学校教育目標向上プラン

確かな学力・豊かな心・健やかな体の調和のとれた教育の推進

豊かな心（心の教育の充実）

- ・穏やかで思いやりのある人間関係作りに向けて、縦割り活動の充実と発展
- ・規範意識の育成（ハートde乾隆等）
- ・常識的なことがしっかりできる子どもの育成（元気よくあいさつをする、時間を守る、後片付けをきちんとする）
- ・人権意識を高める取組の推進

確かな学力（学力向上）

- ・基礎的・基本的内容をしっかり定着させる
- ・読書活動をさらに充実させる
- ・家庭と連携しての家庭学習の充実
- ・研究の成果を活かし、日々の授業の改善を図る。
- ・常時間（朝読書・昼学習）の取組の充実

健やかな体（体力向上）

- ・中間、昼休み、放課後等で、しっかり遊ばせる
- ・健康的な生活習慣を身に付けさせる
- ・運動部活動を継続する
- ・体育の時間での運動の質・量を確保する

平成26年度
重点項目

「自律心と責任感の育成を目指した「協働活動」

つけたい力を明確にした「言語活動」